

## 講師紹介・メッセージ

### 能楽

#### 謡・仕舞(喜多流)

マスクをしながらの稽古でしたが、受講生の皆さんはお腹からしっかり大きな声で謡い、元気いっぱい仕舞に取り組みました。発表ではその成果を発揮してくれると思います。お互いに貴重な発見・経験をした素晴らしい時間でした。またぜひ能の世界に遊びにきてください。能舞台でお待ちしています。(佐々木 多門)



**佐々木 多門** (ささき・たもん)  
能楽師・シテ方喜多流。1972年、岩手県出身。1976年、能「鞍馬天狗」にて初舞台。佐々木宗生の長男。塩津哲生に師事。重要無形文化財保持者(総合認定)。



**大島 輝久** (おおしま・てるひさ)  
能楽師・シテ方喜多流。1976年、広島県出身。1979年、仕舞「狸々」にて初舞台。大島政允の長男。塩津哲生に師事。重要無形文化財保持者(総合認定)。



**友枝 真也** (ともえだ・しんや)  
能楽師・シテ方喜多流。1969年、東京都出身。1972年、仕舞「月宮殿」にて初舞台。友枝喜久夫の孫。15世宗家喜多実、友枝昭世、及び塩津哲生に師事。重要無形文化財保持者(総合認定)。



**塩津 圭介** (しおつ・けいすけ)  
能楽師・シテ方喜多流。1984年、東京都出身。1987年、能「隅田川」にて初舞台。塩津哲生の長男。父に師事。APU立命館アジア太平洋大学非常勤講師。



**佐藤 寛泰** (さとう・ひろやす)  
能楽師・シテ方喜多流。1986年、東京都出身。1988年、独吟「老松」にて初舞台。佐藤章雄の長男。友枝昭世、及び父に師事。



**佐藤 陽** (さとう・よう)  
能楽師・シテ方喜多流。1981年、秋田県出身。2008年、能「履」にて初シテ。栗谷明生に師事。

#### 狂言(和泉流)

狂言には650年以上の伝統があります。お稽古を受けるということは、この伝統を皆さんが受け継ぐことです。狂言は笑いが中心の面白いお話ばかりですが、お稽古は楽しいことばかりではなく、厳しいこともたくさんあると思います。しかし、諦めずに最後までやり通すなかで得るものは、これからの皆さんにとってかけがえのないものになるはず。今日はお稽古で習ったことをすべて発揮して、元気いっぱい楽しく演じてください。(三宅 右矩)



**三宅 右矩** (みやけ・すけのり)  
能楽師・狂言方和泉流。1983年、東京都出身。1987年、狂言「勘猿」にて初舞台。三宅右近の長男。父に師事。



**三宅 近成** (みやけ・ちかなり)  
能楽師・狂言方和泉流。1985年、東京都出身。1989年、狂言「柑子猿」にて初舞台。三宅右近の次男。父に師事。能楽協会東京支部常議員。



**高澤 祐介** (たかざわ・ゆうすけ)  
能楽師・狂言方和泉流。1972年、東京都出身。1987年、狂言「痺」にて初舞台。三宅右近に師事。重要無形文化財保持者(総合認定)。



**前田 晃一** (まえだ・こういち)  
能楽師・狂言方和泉流。1968年、東京都出身。1992年、狂言「泉山伏」にて初舞台。三宅右近に師事。重要無形文化財保持者(総合認定)。



**金田 弘明** (かねだ・ひろあき)  
能楽師・狂言方和泉流。1971年、埼玉県出身。2002年、狂言「止動方角」にて初舞台。三宅右近に師事。

### 長唄

#### 三味線

初めての三味線との出会いは、まず足のしびれとの戦いだったと思います。でも、回を追うごとに正座にも慣れ、ご挨拶の声も大きくなり、もちろん、三味線も上手になりました。そして、ここに発表の日を迎えます。きっと、緊張の中にも楽しく、精一杯の演奏をしてくれることでしょう。今日のこの演奏が、一生の中での楽しい思い出となり、この数か月間の体験が、皆さんのこれからの人生にとって、有意義なものとなることを願ってやみません。ご家族の皆様におかれましては、お稽古の成果が十分に発揮できますよう、ご声援を宜しくお願い申し上げます。(杵家 弥七)



**杵家 弥七** (きねや・やしち)  
1948年、東京都出身。五世弥七の長男。前名、弥佑。1958年、初舞台。1983年、六世襲名。杵屋栄二・堅田喜惣治らに師事。長唄協会常任理事・キッズ伝統芸能体験プロジェクト委員長。重要無形文化財保持者(総合認定)。



**東音 岩田喜美子** (とうおん いわた・きみこ)  
1949年、東京都出身。1954年、初舞台。東音田島佳子に師事。東京芸術大学邦楽科卒業。長唄東音会理事。長唄協会普及育成委員会委員長。重要無形文化財保持者(総合認定)。



**杵屋 栄日陽** (きねや・えいかう)  
1977年、神奈川県出身。八代芳村伊十郎に師事。杵栄会、子どもたち日本の伝統文化をみせる会会員。長唄協会普及育成委員会・長唄と教育をデザインする委員会委員。



**杵屋 五三吉都** (きねや・ごさきち)  
1982年、愛知県出身。杵屋五郎に三味線、東音圓井英子に唄を師事。東京芸術大学邦楽科卒業、同大学院修士課程修了。長唄東音会・女流杵五会同人。長唄協会普及育成委員会委員。



**杵屋 五章** (きねや・ごしょう)  
1986年、東京都出身。三代目杵屋五三郎に師事。東京芸術大学邦楽科卒業。女流杵五会・長唄東音会同人。



**芳村 伊十治郎** (よしむら・いじろう)  
1976年、東京都出身。杵屋栄富、芳村伊十七に師事。長唄芳友会会員。長唄堀留会・長唄むつみ会同人。長唄治業会主宰。長唄協会普及育成委員会・長唄と教育をデザインする委員会委員。



**東音 植松美名** (とうおん うえまつ・みな)  
1968年、東京都出身。1974年、初舞台。東音高橋尚子に師事。東京芸術大学邦楽科卒業、同大学院修士課程修了。長唄協会普及育成委員会委員・長唄と教育をデザインする委員会副委員長。

[他にご指導くださった先生方] 今藤 政音 今藤 政子 今藤 美知央 杵家 七花 杵家 七可鷲 杵屋 勝真規 杵屋 君穂 杵屋 徳桜 杵屋 史弥 日吉 小左都 松永 鉄史穂 松永 和佐比奈 吉住 小十秀 吉住 小十信 東音 野呂美貴 東音 守屋沙弥香 東音 西野朋子 東音 伊藤薫子 東音 横山沙永子 東音 都築明斗

#### 囃子「篠笛」

慣れない正座、音を出すことの難しさ、なかなか思うように出来ないもどかしさの中で、皆さん頑張りました。伝統芸能は特別じゃない、身近にあるものだと感じてくれれば嬉しいです。この体験が自信となってこれからの成長に役立つ事を願っています。今日の舞台では、きれいな所作でしっかりと演奏する姿をご覧ください。(鳳聲 千晴)



**鳳聲 千晴** (ほうせい・ちはる)  
笛方。1967年、北海道出身。1982年、初舞台。二代目鳳聲晴郷に師事。東京芸術大学邦楽科卒業。長唄協会普及育成委員会委員・キッズ伝統芸能体験プロジェクト副委員長。



**藤舎 理生** (とうしゃりを)  
笛方。1964年、静岡県出身。1983年、初舞台。二代目藤舎名生に師事。同志社大学文学部卒業。囃子「真しほ会」「青湊会」同人。東京都立白鷗高校長唄三味線部講師。

[他にご指導くださった先生方] 福原 聖子 福原 百恭 福原 徹秋 福原 洋音 福原 寛瑞 福原 寛乃 鳳聲 晴代 鳳聲 晴桜 望月 美沙輔 望月 輝美輔

#### 囃子「小鼓」

皆、大変お行儀よくお稽古に参加してくれました。最初は正座するだけでも辛そうな生徒さんがいましたが、お稽古を繰り返すうちに努力の結果が出て、集中して取り組むことができました。そして小鼓を打つことはもちろんのこと、かけ声も一生懸命練習しました。努力が発表会当日の達成感に繋がったように思えます。



**望月 庸子** (もちづき・ようこ)  
1956年、東京都出身。1971年、初舞台。1972年、望月左吉に入門。望月初子に手ほどきを受ける。東京芸術大学邦楽科卒業。同大学非常勤講師。長唄協会普及育成委員会委員・キッズ伝統芸能体験プロジェクト副委員長。



**望月 太左衛** (もちづき・たざえ)  
1956年、東京都出身。1963年、初舞台。父・望月流宗家元十代目望月太左衛門に師事。東京芸術大学大学院にて博士号(音楽)取得。長唄協会普及育成委員会委員。重要無形文化財保持者(総合認定)。



**梅屋 巴** (うめや・ともえ)  
1964年、東京都出身。1979年、初舞台。三代目梅屋福三郎に師事。1988年、東京芸術大学邦楽科卒業。長唄協会普及育成委員会委員。



**望月 太津之** (もちづき・たつゆき)  
1967年、東京都出身。1978年、初舞台。望月太津三郎に師事。1990年、東京芸術大学邦楽科卒業。同年、望月流家元より望月太津之の名を許される。長唄協会普及育成委員会委員。

[他にご指導くださった先生方] 堅田 喜代実 住田 福十郎 藤舎 千穂 藤舎 清穂 福原 千鶴 望月 秀幸 望月 左太寿郎

講師紹介・メッセージ

三曲

箏曲「新宿」(生田流)

本日は発表会のご出演おめでとうございます。何年もマスク着用の生活を義務付けられ、大きな声を出すことも、人との触れ合いも制限が続く中で、キッズ伝統芸能体験のお稽古は戸惑いの連続だったことでしょう。でも、くじけず最後まで頑張りましたね。今日は、皆さんの晴れ舞台です。厳しく指導した私達は、心から応援しているのですよ。大きな舞台で輝き、素敵な思い出と共に、明日からの未来を強く元気に歩んでくださいね。頑張れ!! (講師一同)



**福田 栄香** (ふくだ-えいか)  
生田流箏曲演奏家。1964年、東京都出身。福田種彦に師事。NHK邦楽技能者育成会修了。2008年度文化庁文化交流使。文化庁芸術祭優秀賞。伝統文化ポータル賞。三ツの音会家元。日本三曲協会常任理事。※箏曲[立川]コースと兼務



**青野 雅楽浪** (あおの-うたなみ)  
生田流箏曲演奏家。1966年、愛媛県出身。中島靖子、宮本雅都貴、大久保雅礼ほかに師事。正派音楽院本科卒業、NHK邦楽技能者育成会修了。桐朋会、正派合奏団所属。正派邦楽会大師範。



**大嶋 敦子** (おおしま-あつこ)  
生田流箏曲演奏家。1969年、栃木県出身。福田栄香に師事。NHK邦楽技能者育成会修了。文化庁新進芸術家国内研修修了。三ツの音会所属。



**中小路 奈都子** (なかこうじ-なつこ)  
生田流箏曲演奏家。1968年、埼玉県出身。藤井泰和に師事。東京芸術大学大学院修了。第7回くまもと全国邦楽コンクール奨励賞。銀明会所属。



**久野木 史恵** (くのぎ-ふみえ)  
生田流箏曲演奏家。1977年、東京都出身。古屋富蔵に師事。東京芸術大学邦楽科卒業。東京大学箏曲研究会講師。鳳友会所属。鳳友会大師範。



**吉永 真奈** (よしなが-まな)  
生田流箏曲演奏家。1978年、東京都出身。生田流箏曲宮城社宗家直門師範。東京芸術大学邦楽科生田流箏曲専攻卒業。宮城合奏団員。



**花岡 操聖** (はなおか-そうせい)  
生田流箏曲演奏家。1981年、東京都出身。二代野坂操壽に師事。東京芸術大学邦楽科卒業。桐朋学園芸術短期大学専攻科修了。同短大特任講師。松の実會師範。



**白橋 操悠** (しらはし-そうゆう)  
生田流箏曲演奏家。1984年、埼玉県出身。二代野坂操壽に師事。桐朋学園芸術短期大学芸術科卒業。同大学専攻科・研究生修了。松の実會師範。



**青木 礼子** (あおき-れいこ)  
生田流箏曲演奏家、1987年、岐阜県出身。藤木豊乃に師事。東京芸術大学大学院修了。宮城合奏団所属。宮城社師範。和楽器アンサンブル真秀主宰。



**北川 雅楽乃** (きたがわ-うたの)  
生田流箏曲演奏家。1992年、富山県出身。北川雅楽敏に師事。東京芸術大学大学院修了。富山県芸術文化協会奨励賞。正派合奏団所属。正派邦楽会師範。



**池田 和花奈** (いけだ-わかな)  
生田流箏曲演奏家。1993年、茨城県出身。池田孝子に師事。東京芸術大学大学院修了。筑波大学箏曲部講師。宮城合奏団員。宮城会師範。

「立川」(生田流)

新型コロナウイルスの影響が続く中、今年度も関係者皆様の並大抵ではないご尽力により発表の日を迎えることができました。ユースコースは10回と少ないお稽古ですが、受講生の皆さんは真面目に取り組んでくれました。発表会の舞台は数多の名人が名演・名演奏を上演された国立劇場大劇場です。改築直前のこの劇場の、楽屋から舞台への通路・幕の上が前の舞台内・幕が上がった時の想像以上の眩しい照明など演奏以外にも五感を総動員して感じてほしいです。そしてプロのスタッフの方々が、皆さんの為に設えてくださる立派な舞台に感謝して、緻密かつ大胆に堂々と成果を発表してください。本日は発表会おめでとうございます。(講師一同)



**山勢 麻衣子** (やませ-まいこ)  
山田流箏曲演奏家。1970年、東京都出身。五代・六代山勢松韻に師事。東京芸術大学大学院修了。在学中、安宅賞。第66回文化庁芸術祭新人賞。日本三曲協会理事。山田流箏曲協合理事。



**奥山 益勢** (おくやま-みつせ)  
山田流箏曲演奏家。1974年、東京都出身。六代山勢松韻に師事。東京芸術大学大学院修了。NHK邦楽技能者育成会43期修了。文化庁新進芸術家国内研修修了。山勢松韻会所属。



**森田 博代** (もりた-ひろよ)  
山田流箏曲演奏家。1985年、東京都出身。大間隆之に師事。東京芸術大学大学院修了。新潮会会員、箏楽会所属。



**長岡 園美咲** (ながおか-そのみさき)  
山田流箏曲演奏家。1990年、千葉県出身。二代山川園松に師事。東京芸術大学大学院修了。新潮会会員、春和会所属。



**市川 法慧能** (いちかわ-のりえの)  
山田流箏曲演奏家。1990年、東京都出身。久本成子、井口法能に師事。東京芸術大学卒業。K音楽コンクールK邦楽賞受賞。新潮会会員、中能島会所属。

尺八

音を出すのが難しい楽器「尺八」を、よく半年続けてこられたと思います。当初全く音の出なかった人もしっかりと音が出せるようになり、この舞台に立つことができるまでになりました。指導させていただいた我々としても感慨深いものがあります。使っている楽器は同一規格のものですが、音を出すまでの過程は皆さんそれぞれで、様々な創意工夫を凝らしたのだと思います。諦めずに取り組んできたこれまでの経験は、きっと皆さんの今後の生活にも有意義なものとなるでしょう。日本の伝統文化の一翼を担っているという誇りを胸に、本日の演奏を楽しんでください。(安島 瑤山・田辺 恵山)



**安島 瑤山** (あじま-ようざん)  
都山流尺八演奏家。1975年、埼玉県出身。初代山本邦山に師事。東京芸術大学大学院修了。埼玉大学邦楽部講師。都山流尺八楽会会員、大師範。



**田辺 恵山** (たなべ-けいざん)  
都山流尺八演奏家。1988年、東京都出身。田辺瑠山、藤原道山に師事。東京芸術大学大学院修了。桐朋学園芸術短期大学尺八非常勤講師。都山流尺八楽会会員、師範。

日本舞踊

日本舞踊

初めて会う仲間と取り組んだ日本舞踊のお稽古は、難しかった事、大変だった事があったと思います。けれども、ひとりひとりが精一杯がんばってくれて先生たちは嬉しかったです。本当にありがとう。いよいよ今日は本番です!皆様へ成果をお届けしましょう!緊張してるかな?元気に、そして楽しんで踊ってください。先生達はもちろんのこと、これまで支えてくださったご家族、スタッフも皆さんを心から応援しています!(講師一同)



**藤間 聖衣暉** (ふじま-せいいか)  
1977年、東京都出身。幼少より祖母・藤間聖章に、現在は藤間蘭貴に師事。主な受賞に新春舞踊大会奨励賞。協会主催公演等に出演。都内高校等での指導のほか、子供向け体験事業で講師も務める。



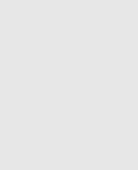
**泉 秀彩霞** (いずみ-ひであやか)  
1992年、神奈川県出身。幼少より泉秀弘に、現在は泉翔吾、泉幸霞に師事。日本大学大学院芸術学研究科修士課程修了。主な受賞に新春舞踊大会会長賞。協会主催公演や文化庁学校巡回公演等に出演。



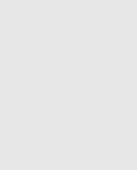
**藤間 涼太郎** (ふじま-りょうたろう)  
1988年、北海道出身。藤間紋寿郎に師事。2006年、四代目尾上松緑門弟となり歌舞伎俳優として活動。後に舞踊家に転身。主な受賞に新春舞踊大会最優秀賞、日本舞踊新鋭賞。協会主催公演、文化庁学校巡回公演等に出演。



**水木 紅耶** (みずき-こうや)  
1987年、秋田県出身。幼少より水木歌優に、現在は水木佐歌に師事。協会主催公演等に出演。保育園での指導のほか、子供向け体験事業で講師も務める。



**若見匠 祐助** (わかみしゅう-ゆうすけ)  
1980年、東京都出身。母・若見匠風儀、猿若流分家猿若吉代に師事。日本大学大学院芸術学研究科修士課程修了。主な受賞に新春舞踊大会最優秀賞。協会主催公演や文化庁学校巡回公演等に出演。



**坂東 映司** (ばんどう-てるし)  
1971年、東京都出身。坂東三津映に師事。主な受賞に新春舞踊大会奨励賞。協会主催公演等に出演。都内中学校等での指導のほか、子供向け体験事業で講師も務める。



**吾妻 君彌** (あづま-きみや)  
1987年、鹿児島県出身。東京芸術大学大学院にて博士号(音楽)取得。吾妻節穂に師事。主な受賞に新春舞踊大会会長賞。協会主催公演や文化庁学校巡回公演等に出演。「藝〇座」同人。

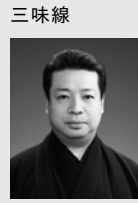


**花柳 秀衛** (はなやぎ-しゅうえい)  
1969年、東京都出身。花柳寿南海に師事。主な受賞に文化庁芸術祭優秀賞、新春舞踊大会文部大臣奨励賞。協会主催公演、文化庁学校巡回公演等に出演。日本大学芸術学部演劇学科舞踊コース(日舞専攻)講師。

日本舞踊演奏



**柁屋 勝四郎** (きねや-かつしろう)  
1959年、東京都出身。片屋勝国・東音宮田哲男等に師事。東京芸術大学邦楽科卒業。1995年より歌舞伎公演の立明。舞踊、歌舞伎公演等の他、多彩な創作活動を展開。文化庁芸術祭大賞(2013)、芸術選奨文部科学大臣賞(2019)等受賞歴多数。



**柁屋 栄八郎** (きねや-えいはちろう)  
1967年、東京都出身。柁屋栄敏郎に師事。東京芸術大学別科課程修了。在学中から歌舞伎公演等に出演、本格的に舞台活動を開始。文化庁主催中国公演や愛知万博、舞踊や歌舞伎公演等で幅広く活躍。



**藤舎 呂英** (とうしゃ-ろえい)  
1966年、大阪府出身。宗家藤舎せい子、六世家元藤舎呂船に師事。東京芸術大学邦楽科卒業。国内外の舞台で幅広く活躍。日本伝統文化振興財団賞受賞(2006)。博多券番、長崎検番専属師匠。

発表会を盛り上げてくださる方々

3月28日(火) 能楽、29日(水) 三曲、30日(木) 日本舞踊  
司会 葛西 聖司 (かさい-せいじ)  
古典芸能解説者。東京都生まれ。NHKアナウンサーとしてテレビ、ラジオのさまざまな番組を担当してきた。現在はその経験を生かし、歌舞伎など伝統芸能の解説や講座を全国で実施。著書に、全国のこども歌舞伎を紹介する『稚翠小松園』(石川県小松市)、『僕らの歌舞伎』(淡交社)、『文案のツボ』(NHK出版)、『教養として学んでおきたい能狂言』『同 歌舞伎』(ともにマイナビ新書)などがあり、執筆活動も精力的である。

3月29日(水) 長唄  
司会 阿部 知代 (あべ-ちよ)  
群馬県生まれ。フジテレビにアナウンサーとして入社し、ニュースからバラエティ番組まで広く担当する。現在は報道局所属。約30年にわたり朗読に取り組み、NY駐在時の2013年、全米随一の規模の日米交流団体「ジャパソサエティ」初となる朗読講座を立ち上げ、帰国まで講師を務める。子供の頃から祖母の三味線を聞き、母に連れられ歌舞伎を観て育つ。河東節浄瑠璃名取、邦楽を日々勉強中。

〈三曲・長唄・日本舞踊〉 狂言方/舞台監督 (株)岡田舞台 岡田直哉 岡田勇輝  
舞台・照明・音響 国立劇場舞台技術部、大道具 歌舞伎座舞台(株)、衣裳・小道具 松竹衣裳(株)、床山 東京鴨治床山(株)、鳴物道具 (株)岡田屋布施

## 団体紹介

### 企画制作・運営

#### 公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会〔略称:芸団協〕 [www.geidankyo.or.jp](http://www.geidankyo.or.jp)

俳優、歌手、演奏家、舞踊家、演芸家、演出家、舞台監督などの様々な芸能分野の実演家団体、技術者や制作者団体等、70団体を正会員とする公益法人です。芸術文化の発展に寄与することを目的に1965年(昭和40年)に設立され、2012年(平成24年)に公益社団法人の認定を受けました。政策提言・調査研究、芸能文化拠点「芸能花伝舎」の運営、体験機会の提供、人材育成・研修などの実演芸術振興事業と、実演家の著作権隣接権に関わる業務を行う「実演家著作権隣接権センター(CPRA)」の運営を主な事業の柱としています。会長は野村萬(能楽師、人間国宝、日本芸術院会員)。

### 制作協力

#### 公益社団法人 能楽協会 [www.nohgaku.or.jp](http://www.nohgaku.or.jp)

1945年(昭和20年)設立。2010年(平成22年)公益社団法人認定。全国の能楽師によって組織されている団体。能楽界の伝統と秩序を維持し、斯道の興隆を図ることが目的。会員数は約1,070名(令和5年3月現在)。全国に7支部をもつ。能楽の振興普及のために、各種公演の企画運営、初心者向け普及事業、青少年対象の教育・啓蒙活動の実施、その他の諸活動を広く展開。「キッズ伝統芸能体験」では、佐々木多門(謡・仕舞)、三宅右矩(狂言)を中心とした能楽師が指導に当たりました。

#### 公益社団法人 日本舞踊協会 [www.nihonbuyou.or.jp](http://www.nihonbuyou.or.jp)

1955年(昭和30年)設立。2012年(平成24年)公益社団法人認定。全国の日本舞踊家によって組織されている団体。日本舞踊の普及を通じ、文化の発展に寄与することを目的として活動。会員数は約3,700名(令和5年3月現在)。全国に26の支部を持つ。普及や人材育成を図るための主催公演(日本舞踊協会公演・新春舞踊大会・未来座公演)や創作日本舞踊の発表、文化庁主催の学校巡回公演、外国人向け伝統文化体験プログラムなど、さまざまな事業を展開。「キッズ伝統芸能体験」では、担当理事の猿岩清方、花柳輔太郎、藤間勘右衛門、水木佑歌、若柳壽延の監督の下、流派を超えた若手メンバーが指導に当たりました。

#### 公益社団法人 日本三曲協会 [www.sankyoku.jp](http://www.sankyoku.jp)

1940年(昭和15年)設立の大日本三曲協会を母体として、1968年(昭和43年)社団法人認可。2010年(平成22年)公益社団法人認定。箏・三絃・尺八の普及向上と各流派の交流を図り、邦楽文化の発展に寄与することが目的。会員数は約4,200名(令和5年3月現在)。学校授業への講師派遣、文化庁主催の学校巡回公演、箏の寄贈など学校教育への取組みに注力している。「キッズ伝統芸能体験」では、常任理事の福田栄香をはじめ、理事の山勢麻衣子・川瀬庸輔以下、芸系を超えたメンバーが指導に当たりました。

#### 一般社団法人 長唄協会 [www.nagauta.or.jp](http://www.nagauta.or.jp)

1925年(大正14年)設立。1977年(昭和52年)社団法人認可。2012年(平成24年)一般社団法人認可。長唄の保存・伝承・向上・普及を図り、芸術文化の発展に寄与することを目的とし諸事業を展開。会員数は約2,100名(令和5年3月現在)。定期演奏会、提携演奏会のほか、青少年向け学校巡回公演、学校教員向け研修会等の普及活動にも積極的に取組みながら、伝統文化体験プログラム等の体験事業も実施。「キッズ伝統芸能体験」では、常任理事の杵家弥七(三味線)指揮の下、東音 岩田喜美子(三味線)、望月庸子(小鼓)、鳳聲千晴(篠笛)等、幹部陣を中心に、流派を超えた中堅演奏家が指導に当たりました。

お稽古サポートスタッフ [能楽] 土井 敦子

[長唄] 岡本 光代(渋谷)／東音 田中湧堂 迎田 優香 小坂 祐子(新宿)／長谷川 愛子 関口 明子(東村山)／田屋 亜里沙(町田)

[三曲] 内田 光春 大賀 ゆりの 菊池 広夏 瀧澤 もも 中村 聡志 服部 玲香 廣瀬 あゆみ 蒔田 心琴 宮澤 一弘 宮本 しえり 山田 一輔／小坂 祐子(尺八) 土井 敦子 土井 風果 山本 稚枝

[日本舞踊] 齋藤 真理子 廣瀬 奈々子

広報・宣伝物デザイン アートディレクター 新村 則人(garden inc.)

デザイナー 庭野 広祐 溝口 功将(garden inc.)

写真 [能楽] 菅原 康太

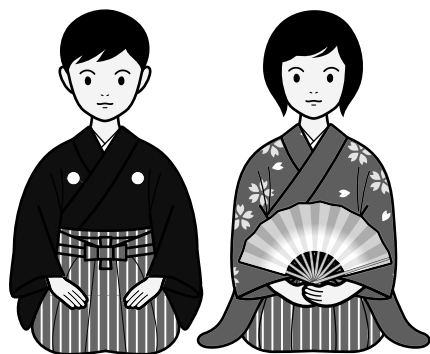
[長唄・三曲・日本舞踊] 武藤 奈緒美

### 「キッズ伝統芸能体験」とは

子供たちが一定期間にわたり、伝統芸能のプロの実演家から直接指導を受け、最後にその成果を本格的な舞台上で発表します。

「本物体験」を通じて、日本人が大切にしてきた伝統文化への理解を深め、その心を次世代へ継承することを目的としています。

[www.geidankyo.or.jp/kids-dento/](http://www.geidankyo.or.jp/kids-dento/)



子供たちの未来をもっと豊かに。  
「キッズ伝統芸能体験」は、  
伝統文化を次世代につなぎます。

## 次は君たちが体験する番！

今後のお稽古実施については、  
WEBでお知らせします。

[www.geidankyo.or.jp/kids-dento/](http://www.geidankyo.or.jp/kids-dento/)

### お問い合わせ

〒160-8374 東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎 2F  
公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会 [芸団協] 内  
「キッズ伝統芸能体験」事務局  
TEL: 03-5909-3060 (平日11:00~18:00) FAX: 03-5909-3061  
E-mail: wageiko@geidankyo.or.jp

[主催] 東京都 / 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル  
東京 / 公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 [企画制作・運営]  
公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 [制作協力] 公益社団法人  
能楽協会 / 公益社団法人日本舞踊協会 / 公益社団法人日本三曲協会 /  
一般社団法人長唄協会 [共催] 公益財団法人新宿未来創造財団 (新宿  
区立新宿文化センター) / 公益財団法人立川市地域文化振興財団 /  
東村山市教育委員会 / 町田市 / 一般財団法人町田市文化・国際交流  
財団 [協賛] 独立行政法人日本芸術文化振興会 [後援] 新宿区 / 立川  
市教育委員会 [協力] 公益財団法人梅若会 / 公益社団法人宝生会 /  
公益財団法人日本伝統文化振興財団